

小さなお客様とオーナー様の宿泊規約

- 1 ご宿泊いただけるペットは愛玩動物に限ります。家禽類・猛獣・毒を有する動物や昆虫などはご遠慮ください。判断に迷われる際はご相談ください。
- 2 ワンちゃんにあっては狂犬病や各種伝染病予防接種、その他のペットは種別に応じた適切な処置を済ませ、ノミ・ダニなどを含めた衛生対策をお約束ください。
- 2 当館のスタッフは皆動物好きです。好きすぎて近寄りすぎて嘸まれることも少なくありません(笑)あまり人や他の動物が得意でないペットのご同伴時は、事前にお教えください。
- 3 普段はお利口さんでも、旅行中は思わぬ粗相やマーキングの可能性もあります。ご心配のある場合はおむつの着用をお願いします。また、粗相の際は客室備品で清掃してください。
- 4 ベッドの上、露天風呂を含む浴室内へのペットの立ち入りはお控えください(バルコニーはOKだワン)。必要に応じて無料貸出のケージやクレートをご用命ください。
- 5 客室内外の汚損や器物の損壊があった場合にはすぐにスタッフへお知らせください。お知らせのない場合や故意・重大な過失が疑われる場合などは原状復帰相当費用を請求させて頂くことがあるニャ。
- 6 客室内でのリード着用は不要ですが、お部屋食などでスタッフの出入りのある場合には、逃走防止にご協力ください。特にフットワークの軽い猫ちゃんが逃走すると一大事です。
- 7 ペット同士、またはペット自身による不可抗力の怪我、死亡、盗難、逃亡など不測の事態に際して、当館は誠心誠意の対応をさせていただきますが、その責任を負うものではありません。
- 8 滞在中のペットは興奮状態になりえます。不安で一晩中泣いてしまうことも。そんなときオーナー様は「ぐずるお子様連れの親御さん」のような心持ちになります。周囲の皆様は愛をもって暖かく見守ってくださいニャ。
(もちろん宿としてすべてのお客様に対し最善の配慮をした上でのお願いです)
- 9 小さなお客様とオーナー様が一緒にいられる時間には限りがあります。そのかけがえのないひとときを穏やかに過ごしてください。
- 10 当館に対し不満や疑問を抱かれた場合には決してそのお気持ちを持ち帰らず、忌憚なくお聞かせください。最大の努力と工夫で問題解決をいたします。

石の家
スタッフ一同